

# まらめき

発行  
東北情報インフラユニオン  
仙台市若林区新寺一丁目2番7号  
TEL: 022-297-5196  
FAX: 022-297-5198  
発行責任者: 村上 良智  
編集責任者: 齊藤 慎也

## 無事故で家族のもとへ「笑顔で帰ろう！」

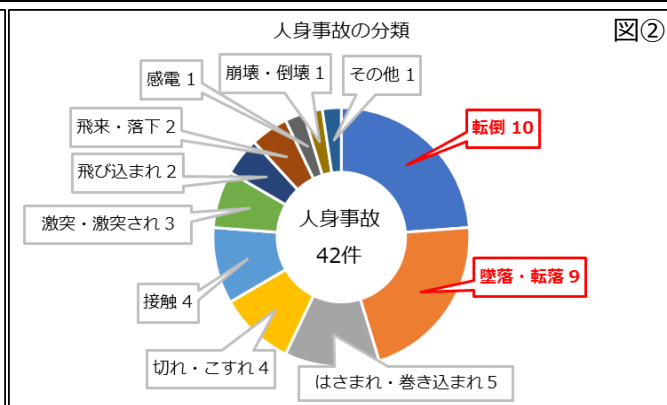
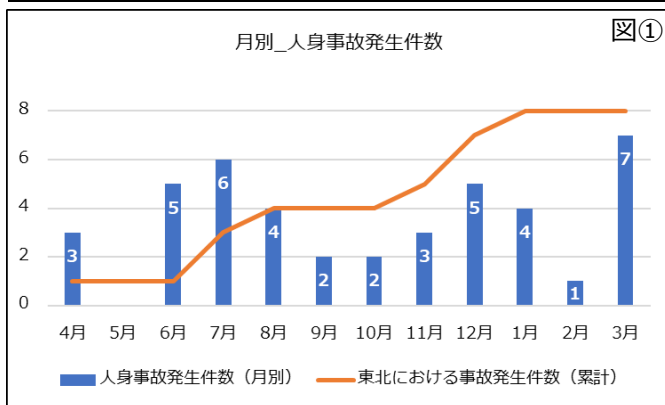
日頃より、私たち東北情報インフラユニオンの活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。私たちの働く通建業界においては、全国的に重傷・軽傷を含む人身事故が後を絶たない状況にあり、転落・転倒といった死亡事故に繋がりがねない人身事故が依然として発生し、その多くは過去に発生した事故と同様な内容も見受けられる状況となっております。

昨年度は通建業界で42件の人身事故が発生し、そのうち通信建設各社においては、29件の人身事故が発生しています。以下に昨年度発生した人身事故概要をまとめましたので、現場作業においては作業環境にあった安全対策を実施することは勿論のこと、過去に発生した事故事例を思い出し、危険ポイントを再確認し作業班全体で共有していただきたいと思います。

### <2023年度 通建各社における人身事故発生状況>

No	発生日	発生場所	事故の型	発生事由
1	4月5日	山形県	転倒	故障修理作業中の設備点検のため、引込柱にあるSD端子函の状況を見ようとして、近隣の塀(1.5m)に登り、塀から飛び降りた際に左足踵を負傷
2	4月10日	兵庫県	墜落・転落	光開通工事においてバケット部から降りる際、荷台ステップを踏み外し転落
3	4月21日	愛媛県	墜落・転落	光開通工事において昇柱作業中、自営柱(CP柱)が地際から約4mの位置で折損し、電柱に宙づり状態となって、電柱付近のフェンスに体を衝突
4	6月2日	福岡県	転倒	地中化工事における引込管路工事において、民地で施工していたバックホウ(停止中)の一部に、歩道を自転車通行中の第三者が接触し転倒
5	6月2日	北海道	飛び込まれ	撤去作業中に、通行していた一般車両が交通誘導員の制止に従わず、作業エリア内の防護車両へ衝突。防護車両に乗車していた交通規制作業員が負傷
6	6月5日	長野県	接触	建柱に伴い試掘をしている際に擁壁が出てきたため、コンクリート破砕用ブレーカで破砕中、先端のピックが右足に接触
7	6月19日	山口県	切れ・こすれ	エンジンカッターで電柱切断作業中、バランスを崩し転倒し左腕にカッターが接触
8	6月22日	茨城県	転倒	高所作業車のバケット部から降りようとした際に、ステップ部で足を滑らせ転倒
9	7月4日	青森県	飛来・落下	撤去するエンジンをバックホウで吊り上げながら残留油の抜き取り作業をしていたところ、バックホウのフォークからエンジンが外れ落下。その後、エンジンが瓦礫の上を横滑りし、左足甲部がエンジンと瓦礫の隙間に挟まれた
10	7月8日	大阪府	飛来・落下	ビル新築工事において、仮設用手摺材を4階ヘクレーンにて揚重中に手摺材が脱落し、2階のバルコニー構築中であった被災者に接触
11	7月11日	山形県	切れ・こすれ	被災者ともう1名が中継函下に入り、床下補強作業のためグラインダー使用による作業を実施した際にグラインダーをはじかれ自分の太腿に接触させ裂傷
12	7月12日	茨城県	飛び込まれ	歩道にいた交通誘導員が、縁石を乗り越えてきた加害車両に接触された
13	7月14日	東京都	転倒	天井空調吹出口の結露水を床面よりモップにて拭き取り作業中、反対方向に振り向いた際に床の段差でバランスを崩し転倒
14	7月26日	東京都	転倒	NTTビル内での光ケーブル敷設施工において垂直ラックに光ケーブルをほう縛する作業を行うため、梯子に上りフックを子桁にかけるため重心を右に移した際、梯子が揺らぎ転落し負傷
15	8月1日	長野県	切れ・こすれ	電柱撤去工事において鋼管柱の地際をグラインダーで切断する際に刃先が跳ねて接触
16	8月21日	岩手県	挟まれ 巻き込まれ	太陽光発電所の杭沈下改修工事において杭先端部砕石転圧作業中、被災者がバックホウの手元操作盤で前進操作をした際、自身の右足をキャタビラーにて踏まれた
17	8月27日	沖縄県	その他	故障修理作業中、バケットに三点支持にて昇る際にバランスを崩し右手が滑り掴めず、バケット車左後部にある昇降用の手すりを持っていた左手を支点にからだ回し、左肩に負荷がかかり負傷
18	8月30日	徳島県	激突	工事完了後に、ペルブロック操作棒を片付けるため、地面から持ち上げた際に、第三者が乗った自転車と衝突(自転車の横転はなし)、右目を負傷させた
19	9月28日	千葉県	接触	ENG 架台構築作業において、仮設山留め用のシートパイルを施工する機材(オーガー用ケーシング)の組立作業中、機材の隙間を修正するために動かしたところ、接合部を固定する治具が外れて飛び出してしまい、作業員の左ひじ・左ひざへ接触
20	9月29日	福井県	感電	アナログ回線の開通工事で引込柱に昇柱し、屋外線とケーブル心線の接続作業を終えて降りる際、自営柱に設置されている監視カメラに挟まったワークポジショニングロープを持ち上げ外そうと上体を起こしたところ高圧電力線に右肩が接近し感電

No	発生日	発生場所	事故の型	発生事由
21	10月8日	山梨県	接触	IP-BOX 内床面での作業中に作業箇所を移動した際に手に持っていたスクレーパーが作業員の膝上にあたり負傷
22	10月17日	大阪府	墜落・転落	事前ジャンパ調査作業において作業終了後に移動はしごから降りようとした際に転落
23	11月20日	宮城県	墜落・転落	防雨シートが飛ばされそうであったため基礎台(1.5m)の上へあがりロープを縛り直そうとしたところ、強風にあおられて基礎台から落下し鉄塔基礎の角に左脇腹を接触
24	11月21日	群馬県	転倒	脚立を使用しNW 機器交換作業中に、脚立から転倒しあばら付近を机に強打して負傷
25	11月30日	鳥取県	墜落・転落	ケーブル引き込み施工時に1F 屋根部分から転落し負傷
26	12月4日	兵庫県	墜落・転落	法定点検(停電作業)完了後、ロビーのデジタル時計時刻調整作業中に、脚立からバランスを崩して転落
27	12月5日	岩手県	転倒	土木工事(管路新設撤去工事)において、土留用矢板を運搬中、出土した埋設排水管上に足を掛け渡ろうとした際に滑って転倒し、管路に脇腹を打ち肋骨を骨折
28	12月18日	福島県	崩壊・倒壊	引上げ管路新設のためにバックホーにより掘削後、掘削孔内での土留作業中に崩壊した土砂に作業員が巻き込まれ被災
29	12月20日	愛媛県	挟まれ 巻き込まれ	地下ガス漏洩口探索修理でマンホール蓋を開けるにあたり別の作業員がMH キーにて鉄蓋固定し、被災者はMH 鉄蓋と地面の間に芯棒を入れようとしたところ、MH キーと地面の支点がずれMH 鉄蓋が落ちた際に、芯棒と地面に右手薬指を挟み負傷
30	12月25日	千葉県	転倒	光回線開通工事において、宅内側から通線しMDF 側で接続を行うために脚立へ昇段した際に、2~3段目あたりで脚立がぐらつき脚立とともに転倒
31	1月11日	岩手県	墜落・転落	昇降用転落防止器具未使用のまま昇柱後、本ロープフックの取り付け位置を誤り、故障修理作業を実施したところ、本ロープが外れ転落
32	1月16日	千葉県	激突され	交通誘導員の誘導を無視した通行車両が作業帯のカラーコーンに接触し、飛んできたカラーコーンが交通誘導員にあたり転倒
33	1月24日	東京都	激突	片側交互通行により交通誘導員が通行車両を一旦停止させ、再誘導した際に導流を無視した通行車両の左バンパーと交通誘導員の右膝があたり転倒
34	1月29日	北海道	墜落・転落	橋梁足場の解体中に8Mの高さから川の中に転落し負傷
35	2月28日	千葉県	挟まれ 巻き込まれ	ガス漏洩箇所探索作業のマンホール蓋開閉時にマンホール蓋開閉ツールの使用方法を誤り、指を挟み負傷
36	3月2日	香川県	墜落・転落	トラック荷台のBOX カルバートに梯子を使って登り材料検収を行い、梯子を使わずに荷台に降りた際にお尻がBOX カルバートに当たり、押し出されるようになり転落
37	3月5日	長野県	接触	着雪により倒れかかった木が通信ケーブルに干渉していたため、高所作業車上から数本の枝をチェーンソーにより切断中、枝が跳ねて鼻にあたり負傷
38	3月6日	群馬県	切れ・こすれ	管理コンクリートボールの切断撤去作業中に切断用カッターの刃が跳ね上がり、作業者の右脛に接触し負傷
39	3月12日	北海道	転倒	故障修理にてマンション1階のMDF室(小部屋)に入室し、床面に敷かれていたウレタン板を踏み抜き転倒
40	3月14日	愛知県	挟まれ 巻き込まれ	地下ケーブル敷設作業において、地下マンホール内で光ケーブルを牽引中、牽引機(オプトプー)に右手人差し指(第一関節)を挟まれ切断
41	3月19日	鹿児島県	挟まれ 巻き込まれ	警戒船に接触されていた作業艇の接触ロープを外そうとした際、うねりによる作業艇の動揺により接触ロープが緩み→張りとなったことから、警戒船側でロープを持っていた被災者の指が船体とロープにはさまれ負傷
42	3月21日	愛知県	転倒	衛星携帯電話の端末検証作業において、作業後に屋上EPSから退出し階段を下りる際、体重をかけた右足首を内側にひねり、そのまま立ってられずに転倒



昨年度は全国的に人身事故が多く発生し、東北管内においても全国の発生傾向に比例し7月~8月、12月~1月に人身事故が多く発生している状況となりました(図①参照)。全国的な事故の発生内訳を見ると「転倒」および「墜落・転落」が合わせて19件(図②参照)と全体の半数近くを占めており、東北においても全8件の事故の内訳として転倒が2件、墜落・転倒が2件と同様の比率となっております。

自社で発生した事故は勿論のこと他社で発生した事故についても今一度ご確認頂き、事故を決して「対岸の火事」とすることなく現場に合わせた安全対策を実施するとともに、今後は徐々に気温も上がることから熱中症にもご留意頂き、日々皆さんの帰りを待っている家族のもとへ「笑顔」で帰りましょう。

